市長記者会見報告事項概要

令和８年１０月２０日(火) 午前１０時００分～

１．裸坊１万人プロジェクトについて

○ 裸坊祭まで、あと３９日となった。

○ 裸坊１万人プロジェクトについては、現在、商工会議所や市、市内企業、自治会、小中学校など、市を挙げて、一体となって１万人の参加を目指している。

○ 今年は、裸坊１万人プロジェクトの特別な取組として、「気軽に参加したい」「参加者の気分で参道を歩きたい」という個人の方の参加も募集する。

○ 裸坊祭の当日、みずかぜ広場にお集まりいただき、裸坊の気持ちになって防府天満宮まで歩いていただくこととしており、はちまきを用意する。

○ 今年は、岡山の裸祭りや大阪のだんじり祭り、愛媛の西条まつりで死亡事故が発生している。

○ 祭の開催にあたっては、安全を期さなければならない。

○ １０２３回目を迎える裸坊祭では、これまでも、しっかりとした安全対策が講じられている。

○ 裸坊１万人の今年は、一層の対策を講じたい。

○ 警察や消防、参加団体の皆さまとしっかり連携していきたい。

○ スムーズな参集に向けた参集時間の分散や、多くの裸坊に対応するための仮設トイレの増設も行う。

○ 秋の観光シーズンを迎え、多くのイベントが開催される。

○ １０月２５日（日）は「第３４回塩田まつり」が開催される。

○ 旧文化福祉会館に設置されていた塩田風景を描いた壁画を、この度塩田公園へ移設しているので、ぜひご覧いただきたい。

○ 裸坊祭の１か月前となる１０月２８日（水）には、表参道の「学問通り」のタペストリーをお披露目し、裸坊１万人に向け、さらに機運を盛り上げていく。

○ 約１６ｍある雪舟の「四季山水図」が一度にご覧いただける、毛利博物館特別展「国宝」が１０月３０日（金）から始まる。

２．市民総合防災訓練について

○ 熊本地震や千葉豪雨災害など、全国各地で大規模な自然災害が相次いでいる。

○ 災害はいつ起こるか分からない。

○ 今後、３０年以内に６０％から９０％程度の確率で発生すると言われている南海トラフ巨大地震を想定し、１１月７日（土）から９日（月）まで、３日間連続となる実践的な市民総合防災訓練を実施する。

○ この防災訓練は、国、県、防災関係機関、市内企業や福祉施設、そして市民の皆さまの協力を得ながら、一体となって行う。

○ 今日時点で、参加者数は５９団体、約２万人となっている。

○ １１月２日には防災庁が設置される。

○ 市民の皆さまの協力を得て、市を挙げて実施したい。

○ この度の訓練は、防府市で「最大震度５強」「２時間後に約３ｍの津波到達」「余震発生によるがけ崩れ」などを想定して行う。

○ 主な内容は、

◆ 津波からの住民避難

◆イオンタウン防府での集団救助

◆「港湾業務艇おおつ」を活用した孤立地域（野島・向島）からの住民救助

◆電気や水が止まった状況下での２泊３日の避難所運営

◆三友サルビアホールにおけるボランティアセンターの設置

◆広域防災広場を活用した被災自治体への支援

などを行う。

○ 実際に防災行政無線屋外スピーカーを吹鳴し、防災メール等も活用する。

○ 訓練に向け、７２時間のタイムラインを考えていく中で、既に多くの課題が見つかっている。

○ それを踏まえた改善点も反映させて訓練を実施する。

○ 訓練を実施していく中で、さらに多くの課題が見えてくるものと考えている。

○ その課題を一つひとつ、しっかり検証し、本市の災害対応力を、実効性のあるものに高めていきたい。

○ 「市民の命が第一」

○ 「防災の府」防府として、「死者ゼロ」を目指し、市民の皆さまと一つになって防災対策を進めていく。

３．山口県飲食業生活衛生同業組合防府支部との包括連携協定について

○ １０月２６日（月）に締結式を行う。

○ この協定締結により、同支部の食に関する専門知識や、市内各地域に広がる加盟店のネットワークを活かし、様々な分野で協力していただくこととしている。

○ 災害時には、飲食等の支援をしていただくこととしており、１１月の市民総合防災訓練では、炊き出しの協力をしていただく。

４．「ほうふっ子広場」の供用開始・「ほうふっ子わくわくフェスタ」の開催について

○ １０月３０日（金）、華城の「こども家庭センター」東隣に、「ほうふっ子広場」を開設する。
○ 乳幼児エリアやインクルーシブ遊具を備えた、こどもたち皆で一緒に遊べる広場となっている。
○ また、１１月３日（火・祝）「ほうふっ子の日」には、メバル公園で「ほうふっ子わくわくフェスタ」を開催する。
○ 新たに県が整備された芝生広場も会場にする。
○ 多くのこどもたちに遊びに来ていただきたい。

５．周防国府杯争奪戦（ＧⅢ）の開催について

○ １０月３１日（土）から１１月３日（火・祝）まで、２年ぶりに防府競輪場で開催する。
○ 過去にこのレースを６連覇している清水裕友選手をはじめ、地元選手の活躍に期待している。